



知っていますか？「結核」が現代の病気だってコト。

感染症発生動向速報

(平成 29 年第 36 週分・9 月 4 日～9 月 10 日)

《 インフォメーション 》

結核予防週間 (9/24～30)

厚生労働省は、毎年 9/24～30 の 1 週間を「結核予防週間」と定めて、国民に対し結核に関する正しい知識の普及啓発に努めています。

結核は過去の病気ではありません。現在もなお、毎年約 2 万人以上（富山県は約 200 人）の結核患者が発生し（右上図）、約 2 千人が亡くなっています。

県内では、昨年 1 年間に 190 人の患者（発病していないが検査で感染が判明した人「潜在性結核感染症」67 人を含む）が報告されています。年齢別では、60 歳以上が全体の約 75% を占めていますが、20～50 歳の感染も少なからず発生しています（右下図）。

結核は、結核菌を原因とする感染症です。肺に侵入して病巣を作ることが多く、患者の咳などに含まれる菌が飛び散り、周囲の人がそれを吸い込むことで感染します。感染しても通常は免疫により菌の増殖が抑えられるため、感染者の 8～9 割は発病することなく一生を過ごします。しかし、加齢などで免疫力が低下すると、菌の増殖を抑えられなくなり発病します。

結核の初期症状は、はっきりしたものではなく、発見が遅れて重症化すると、治療困難となり死亡する場合があります。**咳や痰が 2 週間以上続いたり、微熱や倦怠感が続いたりする場合は医療機関を受診しましょう。**また、定期接種対象年齢の子供には **BCG 接種** を受けさせましょう。

《 全数報告の感染症 》

二類感染症 結核 1 件 (①80 歳代、女性)

四類感染症 レジオネラ症 2 件 (①第 35 週診断分：70 歳代、女性 ②60 歳代、男性 ①②ともに肺炎型)

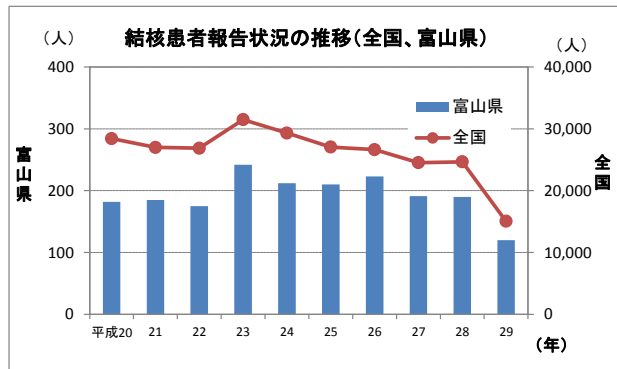
《 定点報告の感染症 》

今週の県内上位 6 疾患

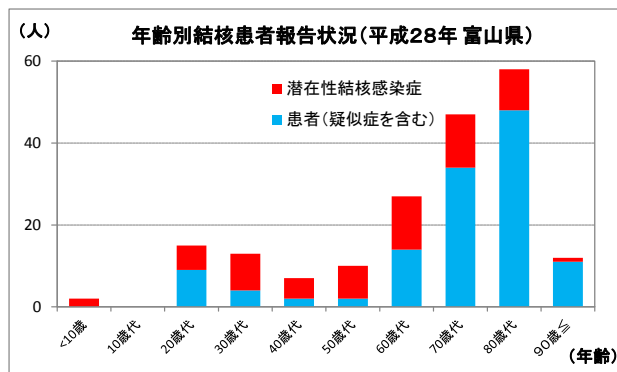
順位	疾病名	定点あたりの数		
		今週	先週	増減
1 位	R S ウイルス感染症	4.79	4.76	↑
2 位	感染性胃腸炎	4.55	4.10	↑
3 位	手足口病	2.48	3.59	↓
4 位	ヘルパンギーナ	1.28	1.55	↓
5 位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.72	0.38	↑
6 位	マイコプラズマ肺炎	0.40	0.00	↑
	クラミジア肺炎	0.40	0.00	↑

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます
アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

平成 29 年 9 月 13 日
富山県感染症情報センター
(直 0766-56-5431)
(直 0766-56-8142)



*平成 29 年は第 35 週までのデータ



結核のサイン！

- 咳が 2 週間以上続く
- 体がだるく微熱がある
- 急に体重が減った



○感染症発生動向調査報告状況（平成29年第36週 平成29年9月4日～平成29年9月10日）

分類	疾患	今週報告分（第36週）					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
二類感染症	結核			1			1	9	6	33	10	63	121
三類感染症	細菌性赤痢									1		2	3
	腸管出血性大腸菌感染症							1	2	12	1	11	27
四類感染症	A型肝炎							2				1	3
	デング熱											3	3
	レジオネラ症					1	1	4		9	1	12	26
五類感染症	アメーバ赤痢							1				3	4
	ウイルス性肝炎							1					1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症							2			4	2	8
	急性脳炎											1	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病											1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症									2		4	6
	後天性免疫不全症候群									1		4	5
	ジアルジア症							2		1			3
	侵襲性インフルエンザ菌感染症									1	1	2	4
	侵襲性肺炎球菌感染症							4		4	2	17	27
	水痘（入院例）											1	1
	梅毒							1		4		4	9
	播種性クリプトコックス症											1	1
	定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ							1,886	1,364	2,453	1,554	3,418
RSウイルス感染症		7	7	54	31	40	139	49	47	141	136	598	971
		1.75	2.33	6.75	7.75	4.00	4.79						
咽頭結膜熱		2		1		3	6	81	26	210	61	162	540
		0.50		0.13		0.30	0.21						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				7		14	21	118	48	698	231	641	1,736
				0.88		1.40	0.72						
感染性胃腸炎		31	16	12	9	64	132	1,236	793	1,205	531	2,761	6,526
		7.75	5.33	1.50	2.25	6.40	4.55						
水痘				3		1	4	6	33	80	32	115	266
				0.38		0.10	0.14						
手足口病		8	3	19	6	36	72	246	169	1,038	257	975	2,685
		2.00	1.00	2.38	1.50	3.60	2.48						
伝染性紅斑		1				1	2	1		5	1	18	25
		0.25				0.10	0.07						
突発性発しん				6	1	2	9	38	26	159	62	105	390
				0.75	0.25	0.20	0.31						
百日咳										2			2
ヘルパンギーナ		2	3	10	6	16	37	38	40	202	71	120	471
		0.50	1.00	1.25	1.50	1.60	1.28						
流行性耳下腺炎		1			1	1	3	157	66	411	78	355	1,067
			0.33		0.25	0.10	0.10						
急性出血性結膜炎										3	2		5
流行性角結膜炎				1			1		3	219	20	6	248
			0.50			0.14							
細菌性髄膜炎							1				1	2	
無菌性髄膜炎							1				3	4	
マイコプラズマ肺炎		1	1			2	9	3	15	9	16	52	
		1.00	1.00			0.40							
クラミジア肺炎		1			1	2	1	1		1	3	6	
		1.00			1.00	0.40							
感染性胃腸炎（ロタウイルス）							10		15	21	12	58	
インフルエンザによる入院患者（*）						0						0	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、平成29年第36週(9月4日)～の集計です。

○感染症発生動向調査報告状況（平成29年8月分）

		8月報告分					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
五類感染症 (定点把握)	性器クラミジア感染症			2		2	4		2	21		31	54
				0.67		0.50	0.40						
	性器ヘルペスウイルス感染症			1	2	4	7		6	7	3	19	35
				0.33	2.00	1.00	0.70						
尖圭コンジローマ					1	1	2			6	7	9	22
					1.00	0.25	0.20						
淋菌感染症		2				3	5	2		4		10	16
		2.00				0.75	0.50						
月報対象疾患 (下段は定点当たりの患者数を示す)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		2	1	5	3	11	10	14	5	23	20	72
			2.00	1.00	5.00	3.00	2.20						
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症				2		3	5	1	1	10	6	5
				2.00		3.00	1.00						

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。